

## ACCESS サンプル・プログラムご利用手順

この手順書は、MC Helix チュートリアルファンクション<アクセス>に記載された環境設定を前提に記述されております。ご利用の前にチュートリアル内容をご確認ください。

### (サンプル・プログラム名)

子図の線種を一括変更

### (機能概要)

子図の線種単位を対話式に一括して別の線種に変更する機能です。

図形要素別で指定したり、変更対象をビュー全体や子図全体などで指定したりすることも可能です。

### (環境設定)

1. 「子図線種一括変更」フォルダを開く
2. ご利用中の MC Helix に合った「Win32」または「Win64」フォルダを開く
3. ファイルのコピー先として下記のフォルダを作成する  
C:\%mchelix%\HDD\ACCESS\SAMPLE7
4. 上記 2. で開いたフォルダ内の全ファイルを、上記 3. で作成した SAMPLE7 フォルダにコピーする
5. C:\%mchelix%\HDD\Sample フォルダを開く
6. ACCESS.LST をエディターで開き、下記の 1 行を追加する

子図の線種を一括変更    PGM    C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE7\CHGLTYPE

プログラム名

固定

プログラムのパス

2～21 カラム

23～27 カラム

29～67 カラム

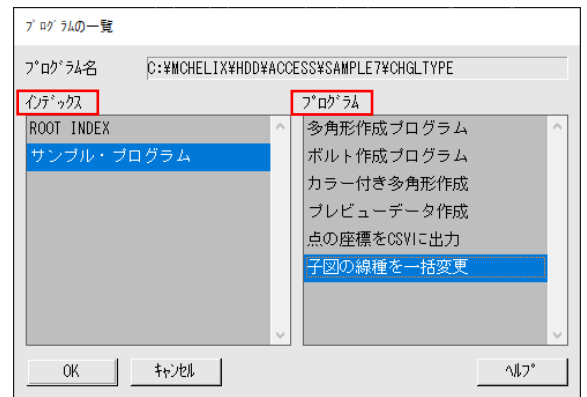
(メモ帳で表示した例)

```
*ACCESS.LST - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
ACCESS USER PROGRAM LIST
IDX00
サンプル・プログラム IDX01
RCサイズ計算プログラム PGM C:\%MCHELIX%\HDD\RCSIZE\MCRCSIZE
IDX01
多角形作成プログラム PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE1\MAKEPLYC
ボルト作成プログラム PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE2\MAKEBLTC
カラー付き多角形作成 PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE3\MAKEPLY2
プレビューデータ作成 PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE4\MCPVIEW
点の座標をCSVに出力 PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE6\GETPOINT
子図の線種を一括変更 PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE7\CHGLTYPE
```

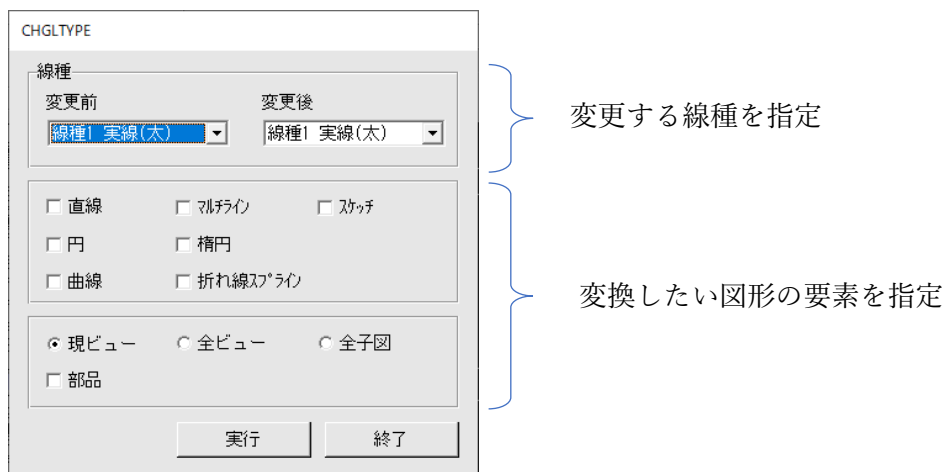
(注) 項目名の書き出し位置の様式はカラムで決まっています。サンプルのように書き出し位置を調整してください。

### (操作手順)

1. MC Helix で複数の子図を持つ図面を開く
2. <アクセス> 【選択リスト】
3. 左側のインデックスでサンプル・プログラムを SEL
4. 右側のプログラムで点の座標を CSV に出力を SEL
5. [OK]



6. CHGLTYPE ダイアログが表示される



7. 必要な項目を選択して実行
8. 図形要素が変更されます
9. [終了]

### (制限事項)

このサンプル・プログラムは、Windows 版 MC Helix 2022-R1 以降のモジュールが対象です。

以上